臨床検査科

当院では8名の臨床検査技師が勤務しています。（2020年5月現在）
患者さんを第一に考え、検査結果を正確かつ迅速に報告するよう心がけています。

当院で行っている検査

■生理検査

患者さんの身体に直接触れて検査を行います。

■検体検査

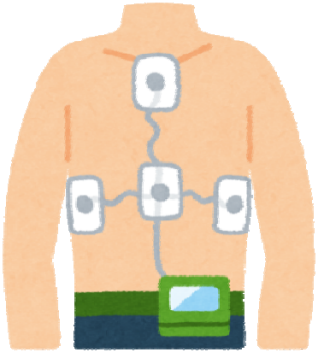
患者さんから採取した検体（血液や尿など）を使用して検査を行います。

■ 生理検査

✓ 心電図検査

心臓の微弱な電気信号を波形にして記録します。
不整脈、心肥大、狭心症や心筋梗塞などの診断に役立ちます。

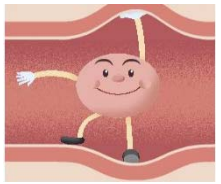
✓ ホルター心電図検査



小型の機械を24時間身体に装着し、心電図を記録します。日常生活で不整脈や心筋虚血が起きるかどうか、あるいは症状が心臓に起因するかを調べます。
外来でも検査が可能です。

✓ 血圧脈波検査

手足の血圧を測定し、血管の硬さや
足の血管につまりがないかを調べる
検査です。
動脈硬化の早期発見に役立ちます。

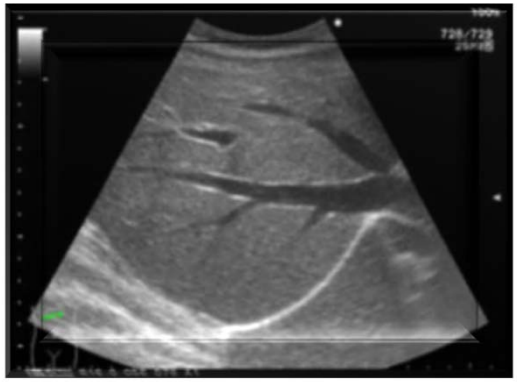


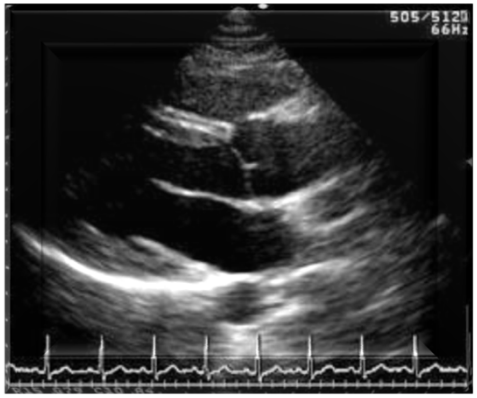
✓ 24時間自由行動下血圧測定

24時間にわたり血圧を測定し、その変動
を記録します。
一日の「いつ」、「どんなとき」に血圧が
上がったり、下がったりするのかを調べる
ことができます。
外来で検査が可能です。

✓ 超音波（エコー）検査

超音波を利用して画像を表し、実時間（リアルタイム）での臓器の状態を観察します。
心臓・腹部・血管、甲状腺など、様々な部位を非侵襲的に検査することが可能です。





超音波検査（心臓）

✓ 神経誘発電位検査

- 体性感覚誘発電位検査

手首または足首の神経に微弱な電流を与え、
それにより誘発される感覚神経の反応を
調べます。

- 聴性脳幹反応

音刺激を与えた時に誘発される脳幹の反応を
調べます。

- 視覚誘発電位検査

視覚刺激を与えた時に誘発される大脳皮質視覚
野の反応を調べます。

✓ 神経伝導検査

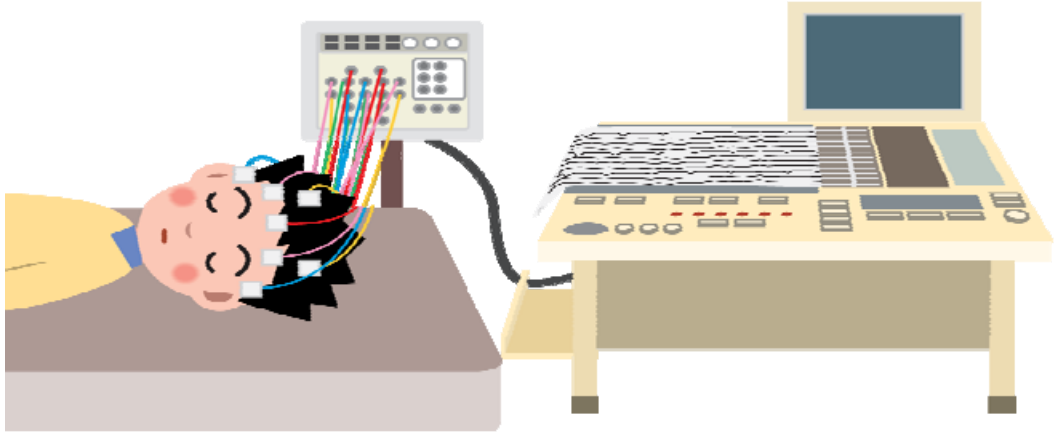
末梢神経に電気刺激を与え、誘発される活動電位を観測することにより、末梢神経や神経筋接合部の状態を評価します。

電気刺激を与えるため、人によっては痛みを伴うことがあります。

✓ 脳波検査

頭皮、顔、耳などに電極をつけて、脳から出ている微弱な電気信号を波形にして記録します。

てんかんなどの診断に有用です。



✓ 呼吸機能検査

肺活量や息を吐き出す速さなどで、
換気機能の状態を調べます。

VC(肺活量)
FVC（努力性肺活量）
FRC（機能的残気量）
DLCO(肺拡散能力）の測定が可能です。

✓ 鼻腔通気度検査

鼻の通りやすさを評価します。

✓ 標準純音聴力検査

耳の聞こえやすさを調べます。
どの周波数でどの程度障害されているかなどを調べることが可能です。

✓ ティンパノメトリー

鼓膜に陽圧を加えたり陰圧を加えたりしながら、鼓膜の動きやすさを調べます。

✓ 終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG検査）

睡眠時無呼吸症候群（SAS）に関する検査です。

- 簡易PSG検査

手の指や鼻にセンサーを取り付け、睡眠時無呼吸症候群の可能性を調べます。
取り付けが簡単なので、**機器を持ち帰っていただき検査をすることが可能**です。

- フルPSG検査

病院に1泊入院して検査を行います。
簡易検査よりも詳しく、睡眠の質を調べます。

■ 検体検査

オーダリングシステムを導入（生化学検査・血液一般検査・尿一般検査）しています。

バーコードを用いることで、より正確で迅速な検査結果の報告が可能となっています。

✓ 生化学検査

電解質、肝機能、腎機能などを調べます。

生化学検査

HbA1C

✓ 血液一般検査

白血球・赤血球・血小板などの数を測定します。
炎症が見られないか、出血傾向がないか、貧血がないかなどを調べます。

✓ 尿一般検査

試験紙や顕微鏡で尿中の成分を調べます。
主に腎・尿路系の異常を見つけるのに役立ちます。

✓ 血液ガス分析

呼吸状態や循環状態を知るための検査です。

✓ 交差適合試験

輸血を安全に行うために、受血者と供血者の血液が適合することを確認する検査です。

✓ 免疫学的検査

感染症に罹っていないかを調べる検査です。

当院では、インフルエンザ、ノロウィルス、アデノウィルス、CD毒素、ピロリ菌抗原・抗体の迅速検査が可能です。

■ チーム医療への参加

チーム医療とは…？

1人の患者に複数のメディカルスタッフ(医療専門職)が連携して、治療やケアに当たることです。

異なる職種のメディカルスタッフが連携・協働し、それぞれの専門スキルを発揮することで、入院中や外来通院中の患者の生活の質（QOL）の維持・向上、患者の人生観を尊重した療養の実現をサポートしています。

当院の技師が参加しているチーム

・ＩＣＴ・ＡＳＴ(感染防止対策室)
・ＮＳＴ(栄養サポートチーム)
・褥瘡対策委員会

etc

■　学会・認定情報

超音波検査士　(日本超音波医学会)
　循環器領域…2名、腹部領域…1名

聴力測定技術講習会　(日本聴覚医学会)
　(中級)修了者…1名

NST専門療法士実習　(日本静脈経腸栄養学会)
　修了者…２名

手稲渓仁会病院ACLS基礎コース(ICLSコース・G2015)
　修了者…4名

■　地域活動への参加

年に数回行われる“医療公開講座”や“スマイルカフェ”など、
病院の地域活動にも積極的に参加しています。